

大濠人

2013

vol.47

特集 60周年記念同窓会
集まれ4万人!!

俺も行く!
懐かしい顔が待っている!



君も行くか!

福岡大学
附 属 大濠高等学校
4万人同窓会

平成25年 5月18日(土)18時~

会場: ホテルグランドハイアット福岡 (キャナルシティ)

会費: 6,000円 (但し41回生以後 3,000円)

問合せ: 同窓会室 092(714)1681 FAX 092(406)8301 E-Mail info@ohsa.jp

Contents



未来に羽ばたく同窓会と母校の絆

ご挨拶	1
歴代校長挨拶	2
歴代会長挨拶	3
OB 先生からのメッセージ	4・5
現役先生からのメッセージ	6・7
総会スケジュール	8・9
各部会からの呼びかけ	10・11
大濠スピリッツ	12・13



第7代会長川邊 義隆

君も行くか！
俺も行く！

60周年記念同窓会

一口に六十周年と言つても永い歴史を刻んできたわけです。初代同窓会長久芳先輩に続いて2代・村上氏、3代・内田氏、4代・原氏、5代・安藤氏、6代山下氏と各々鋤々たる会長を筆頭に当時の役員の方々や教職員の方々の多大なご尽力とご協力に対し、深く感謝を申し上げます。校舎は護国神社の一角をお借りし、開校のスタートをきつたと聞き及んでおります。それが今では日本一と言われる立派な校舎となりました。一番大きな変革は、男子校大濠から男女共学の大濠になつたことです。外側の変化も大きいですが、中身の変化はより大きな変革です。母校の発展に伴い同窓会も総会員数4万名を突破しました。もう一つは母校の質の高まりです。ここ最近の大濠高校の教育レベルの高さは、我々OBの目にも生徒達を見て頷くものがあります。これこそが歴代の先生方そして諸先輩方の功績、そして何よりも生徒自身の努力の賜物だと感じ入ります。これから時代は大きく動き「世界の中の日本」まさにグローバル化の中、「日本の中の大濠高校」から「世界の中の大濠高校」を目指す時代に入つていくのではと予想します。同窓会総会六十周年を迎えるにあたり、更なる素晴らしい母校に変化していくことを予想出来ることは同窓生の一人として深く歓びに堪えないところであります。次の飛躍の為にも六十周年記念総会を是非成功させましょう。開校当時からの古い写真と映像を会場に用意します。思い出の校舎・懐かしい先生方、そして学友と再会しましよう。会場で待っています。

半 母校と同窓会、 一丸となつて未来へ

第5代校長 近藤 達男先生

同窓生の皆さん、お元気ですか。六十七歳で職場を去りもう十余年経ちました。今八十四歳と四ヶ月。前任校での卒業生が昨年「傘寿」の祝いとして私ども夫婦に骨壺を贈つてもらいました。（小生の希望で）。いつもお迎えが来ますやら、その日迄元氣で妻の介護に尽くそうと思っています。六十周年おめでとうござります。

第6代校長 青木重夫先生

第六十回記念総会にて旧職員・現職員・同窓生の皆様と一堂に会し、母校・同窓会の発展を語れる、この日が楽しみです。また「プロジェクト・大濠SPIRITS」に協力ご支援いただき感謝しております。会場でお会いしましょう。

第7代校長 家宇治輝太朗先生

このたび六十周年記念同窓会総会を迎えられ誠に喜ばしくお祝い申し上げます。「大濠魂」の精神を胸に、「世のため人のために」と頑張つてこれらの卒業生の皆様方が、今一度絆を新たに集う意義は大きいと思います。私も皆様に会えるのを楽しみにしています。

第8代校長 相良浩文先生

衣は新しきに若くは莫く人は故きに
若くは莫し（晏子春秋）
新生大濠は皆さんの母校です。
ともに叫ぶ背振嶺の校歌に胸たぎり血を燃やす。
連なる我ら四万の「大濠人」に与えられた
特権です。いざ！集い、語らんかな、歌わんかな。



第4代校長 長谷暢男先生



第3代校長 村井鍊二郎先生



第2代校長 栄島貢先生



初代校長 井口末吉先生



第8代校長 相良浩文先生



第7代校長 家宇治輝太朗先生



第6代校長 青木重夫先生



第5代校長 近藤 達男先生

第2代会長 村上 正人

「第一期卒業生があつての六十周年記念ですから」と聞いたのは、昨年総会ときの話だった。七期生卒の副会長の話であり、

「是非多数の出席を頼みますよ」とヨイショされたようだが、歴史観から考えると間違いは無い。出席者仲間で一期生ラストの顔見せとして終焉とするかと話をまとめた。

この度の目出たい記念総会の宴で、創設者・故井口先生初め、担任諸先生方を追憶しながら『不老長寿の酒を呑み、傘寿へ向けて青春を振り返つてもおそくはあるまい。「ちゃん付けで読んだ昔が懐かしい白髪の友は元気でいるか』アンタが行くなら、オレもいく。

一回卒業生集まつちゃんしゃい！

第5代会長 安藤 文六

同窓生『大濠人』の皆さん、同窓会60周年記念祝いの大同窓会開催おめでとうございます。私は平成10年4月から同17年3月まで会長を仰せつかりました2回卒の安藤です。先代で2回卒の原維宏さんの補佐役として共に同窓会運営にかかり、その縁で会長を引き継いだ次第です。福大75周年記念事業の一環としての新校舎等のインフラ整備が完成し、また同窓会員4万余人の大同窓会運営に、母校充実発展の為の新たな支援活動などの基礎固めに、卒業生の一人としさずのお役に立てたかなと追想しています。そして、5月18日(土)の記念同窓会会場では活躍中の『大濠人』の皆さんとともに祝いしましょう。ご参考ください待っています。

第3代会長 内田 啓一



第1代会長久芳洋太



第2代会長村上正人



第3代会長内田啓一



第4代会長原維宏



第5代会長安藤文六



第6代会長山下矩夫

時の流れは早く同窓会も六十年の節目の年を迎え心より喜びを感じる者の一人です。私も名誉ある同窓会会长を昭和五十四年四月より十年間勤めさせて頂き大過無く送る事が出来たのも役員・会員・学校等の支援。助言のお陰と感謝いたしております。この期間喜ばしい出来事を二点述べてみます。

一、昭和五十一年夏五十九年春・夏甲子園出場。

二、昭和六十一年バスケット部の三冠達成。

三、昭和六十三年九月初代井口校長先生の胸像顕彰式

がおこなわれた事です。かねて同窓会会員数も今年三月卒業生を加えると総会員数四〇八〇七名と県下を代表する同窓会になつてゐると思います。同窓会も老・壯・青と分ける事が出来る迄になりましたが強化するために卒業回数毎に同窓会を確立し最終一本にまとめることが強化につながると思考します。同窓会も女性会員も今後加入して来る事は決定しております。今迄の質実剛健を維持しながら華やかも合わせ持つ同窓会を目指しましよう。同窓会の更なる発展を祈念して。「頑張れ同窓会」

第6代会長 山下 矩夫

山下です。我らが母校「大濠」は今男女共学へ、私学の雄として新たな時代を迎えています。大濠が更なる名声を全国へ轟かせるには、卒業生諸氏の後押しが必要です。

その意味でも今年節目の「六十周年記念同窓会」を盛り上げ一人でも多くの「大濠人」が集う事を祈念いたします。「数が力」です。君も行くか！俺も行く！懐かしい顔が待つてゐる！と共に

「校歌」を声高らかに歌いましょう。

お元気でしたか? お逢いしましょう 同窓会ではぜひ



石井 賢三先生

今年の四月八十五歳を記念して、吉野山の千本桜を見に行きます。皆さんも元気で頑張って下さい。



木下 照好先生

幾星霜 木造校舎の外れそな
腰板 下校時の大濠の水面
この地に女子高生を迎える

田中国明先生

母校も還暦を迎え、益々充実発展しております。
「意專心」、相集い思い出話で
大いに盛り上がりましょう。

廣瀬信雄先生

OBとの出会いは教師の宝だ。
挑戦欲旺盛、大濠魂發揮
は諸子に負けんぞ！73歳の廣瀬

入江和隆先生

皆さんのご活躍が私の宝です。
私も負けずにまだまだ頑張ります。

江島光宏先生

担任した卒業生がやがて
吉野山の千本桜を見に行きます。
皆さんも元気で頑張って下さい。
活躍を祈っています。

冷川昌彦先生

私は昨年十一月に天皇より
日本國の藍綬褒章を
東京で貰いました。

上村紘一郎先生

不良老人に開眼。
然れども体力不足にて悪さ不発。
やみくもに元氣さにあふれた往時が
思い出されます。

亀井良雄先生

自分の人生に信頼して前向きに
歩もう。限りなく遠くても。

森部實先生

つくば開成高校・福岡校に
勤めています。
また、室見川の自然を守る
ボランティア活動も行っています。





廣瀬重見先生

「梅は寒苦経て清香を発す」
といふ。学問の菅公、剣道の
玉龍旗を思つ。
文武両道の大濠健児に幸あれ。



徳永晃一先生

男女共学になつたが質実剛健の
伝統が崩れないように同窓生諸氏と
共に團結して頑張ろう。



川口雄喜先生

懐かしさを味会うのは
今しかないでしょう。
紅顔の日の声と顔を思い出したい。

平田雅旦先生

人生今が「良し」とて油断せず、
「悪し」とて悲観せず。
一生はイーブンの気持ちで
大らかに生きたいものです。

近藤郁隆

「大濠の先生になら娘はやらなかつたのに
」の一言。(確かに昭和三八・九年頃の大
濠は公立一西南一大濠の順格に甘んじ
ていたね。弁論部の顧問として接した生
徒の知性と論理の正確さには驚くひらめ
きを感じたな)そこで自信を持たせる為
に環境を整える事の急務有りと心を鬼
にして。たゞそれに反応する諸君が
救いだつた。(実は私も怖くなかったわけ
ではなかつた。)その後「娘婿が大濠高に
おせわになつております」と人様に嬉しげ
に語る義母が在つた。その義母も九十三
才で逝き、私も今年八十六を超えて
います。二十九年間の皆さんのお自愛を祈つ

石飛英二先生

八十六才でまだ元気です。
野菜を食べて、一緒に元気で
長生きしましょう。

高山順先生

大濠魂に培われた皆様 !!
世界に羽搏く人間になることを
期待します。

5

黒木貞光先生

日頃から同窓会の皆様には剣道部がお世話になり感謝しています。皆様の活躍を祈念致します。

平繁則先生

平学級の卒業生一元氣か。今回の六十回記念総会みんなで集まつや。楽しみにしています。

牟田公起先生

六十周年の記念同窓会。早いものです。みなさんに会えるのを楽しみにしています。

浦川義信先生

毎回、同じ顔触れなので寂しいです。

今年は多くの卒業生に会いたいと思います。

大賀俊信先生

大濠高校の益々の発展のために卒業生の力が不可欠です。

皆さんと再会できる事を楽しみにしています。

井出春芳先生

卒業生の諸君、多方面で活躍されていると思います。第六十回記念総会でお逢いしましょう。

重松勲先生

今年退職しますが、同窓会には顔を出します。今どんな生活をしているのか話して下さい。

石田謙一先生

すべての大濠人の皆さんつでも大濠であります。気軽に遊びに来て下さい。

増尾幸弘先生

何十年たっても、同窓生の前では素の自分に戻れる。生涯の宝物だ。

池尻真先生

大濠高校で、就任して三十年が過ぎました。久しぶりの再会を楽しみにしています。

田中慎吾先生

先生と生徒ではなく、一人の大人として語り合いましょう。同窓会で会えるを

村上修三先生

自分の命と人の命を大切にし、勇気と希望と目標を持ち、慌てず焦らず進んで行こう。

後藤公英先生

私は定年まであと残すところ二年となりました。卒業生のみなさんとぜひ会いたいです。

清水和弘先生

遙かにおこる背振領の皆さんと一緒に、心一つに謳いましょう。

大坪正太先生

高校も同窓会も、今、変わりつつあります。懐かしさとともに変化にも触れて下さい。

曾野正純先生

去る者は日々に疎いとは言つものの、時に懐かしさが込み上げて来ます。皆さん、お元氣で。

中野正英先生

集まれ！心のふるさと大濠へ！懐かしい顔ぶれに出会うでしょう。

藤野和幸先生

5.18 4万人同窓会

安浦裕章先生
Please Joinus and share
the memories with each other!
(Annoura)

皆元気でやつてますか。
大学生活を謳歌している人、
新しく家庭を築いた人、近況教えて下さい。

安井達郎先生

溝口敏郎先生

社会人になった大濠人の皆さん。
各方面での活躍、いつも頼もしく
思っています。

前原浩明先生

始めて決めた目標はぶれていませんが、
努力を忘れず、自分の夢を実現させて下さい。

川原田篤平先生

校舎も変わり、男女共学になりましたが、
「大濠らしさ」は残って欲しいと思います。

川浪一也

大濠に勤務して早いもので二十五年にな
ります。色々と腹を割って話をしましょう。

原口宣之先生

卒業生！元気にしてますか～？
久しぶりに会えるのが楽しみです。

西村俊文先生

卒業生を出して七年が経ちます。
皆の元気な顔が見たいです。
記念総会で会いましょう。

森崎一郎先生

大濠の凄さは卒業して初めて知ります。卒業生諸君、
大濠魂を燃やし続けて下さい。

山田幸次郎先生

皆さん多方面で活躍のことでしょう。今後も
母校と若い大濠人達を直しくお願いします。

中島康裕先生

私も今年で五十歳になります。みなさんとの再会を
楽しみにしています。

大塩信一先生

「大濠は一つ」母校大濠の近況を知り、
懇談の場を通じて絆を深めよう。
会える事を楽しみにしております。

北島義浩先生

この機会に、大濠高校の思い出を
みんなで集まって話しましょ。

村上繁先生

本校に奉職し、三十年が経ち、
私もすっかり大濠人になりました。
卒業生達と久しぶりに会いたいものです。

松尾興先生

時の流れがもうとも輝いていた頃、
川岸でそれを見ていた教員たちが、
来場を待っています。

井上栄治先生

私も五年前に結婚し現在、
3歳の息子がいます。
現況を伝えに、皆集まりましょう。

神屋茂先生

一、姿勢を正しく、一、応答は明快に
一、十分な予習一、徹底した復習一、
自宅学習四時間覚えてますか？

思い出話に花を咲かせたいものです。
思い出話に花を咲かせたいものです。





集え！大濠人
この人脈は
あなたの
大いなる宝です。

たての糸
よこの糸
それが
交わると
線となり、
面となる。



大濠高校同窓会 式次第

18時00分 総会

18時35分 懇親会場入場

18時40分 オープニング

18時45分 開会宣言

18時48分 川邊同窓会会长挨拶

相良同窓会名誉会長挨拶
来賓挨拶 1名

19時10分 乾杯

19時35分 来てのお楽しみ! (1部)

19時45分 歓談

20時00分 来てのお楽しみ! (2部)

20時13分 同窓会への想い (川邊会長)

20時18分 校歌斎唱

20時23分 エール

20時25分 閉会の辞(記念写真)

20時30分 解散

MCはKBCのアナウンサー武内裕之氏(OB)

平成25年5月18日(土)18時~
会場: ホテルグランドハイアット福岡(キャナルシティ)
会費: 6,000円(但し41回生以後 3,000円)



楽しくて
懐かしい
同窓会にします。

クラブ人
集まれ！



鶴友会

鶴友会は、福岡市役所員で構成されており、毎年一回、校長先生や同窓会会长を始め関係者に出席して頂き、総会を開催しています。今後とも、会員相互の親睦、交流を進めるとともに、微力ながら母校並びに同窓会とのパイプ役として、母校の発展に寄与できればと考えています。

筑紫支部

私たち筑紫支部は現在、五月十八日の六十周年記念総会に多くの支部会員が参加すべく職域等も通じながら呼びかけを行っています。

懐かしい顔が見れる」とを楽しみにしています。当日会場でお会いし増しよー！

十四回卒

本年二月一日(土)に「天神芙蓉」において十四回生の集いを開催いたしました。久し振りの同窓会でしたが、新しい参加者、遠方からの参加者など多くの気の置けない仲間との語らいは、何物にも替えがたい楽しい時間でした。また同窓会本部からは、大野石津両副会長にご参加頂きお祝いまで頂戴しありがとうございました。私共も還暦を過ぎあつという間に、今年で六十五歳を迎える年齢になつきました。健康に気をつけて一年一年大切に元気で頑張りたいと思う次第です。

十五回

草柳

十五回は先日四十五年同窓会を開きました、三十一名の参加者の同意も得、来る五月十八日の六十周年記念同窓会に全学年で一番になれる位集まつたら楽しいだろうねとの話も出、皆で声賭けをすることになりました。なかなか全員には連絡つきませんが、別紙をみて連絡をください。よろしくー！

あなたも来んな!
バイト!

あんたも来んな!



硬式野球部

十回生卒 OB会長 山内 順

OB会員の皆さんへ、一月一日のOB総会&懇親会に続き、二月三日には初めて現役選手とOBの交流試合を実施5対2の好試合でした。今回の第六十回記念総会には、中野総監督、八木監督も出席されます。夏の大会の激励会もかねますし、同級生お誘いの上、「

出席をお願いします。

剣道部 剣真会 (OB会)

会長 井上 泰彰

同窓会設立六十周年にあたり、剣真会を代表して、心よりお慶び申し上げます。

我が剣道部も、一九六三(昭和三十八)年の創部以来、今年で五十周年を迎えました。今年度は、一月五日に五十周年記念大会を開催し、六月二十九日(土)にホテルオークラ福岡において記念祝賀会を挙行する予定です。今後も同窓会の発展と剣道部の活躍の為に貢献して参ります。

柔道部

大柔会会長 古田 誠

柔道部OB会は「大柔会」として活動しておりますが、他の部活の人や同級生とはなかなか会う機会が多く、六十周年には多数参加されるところと、懐かしい級友との話しひに花を咲かせましょう。

バトミントン部

会長 藤本俊史

大濠高校バドミントン部OB会「濠羽会」の会員諸君! 来る五月十八日の

大濠高校同窓会六十周年記念総会

懇親会に結集しよう。

この日我々「濠羽会」四十周年記念懇親会も執り行います。全員参加を望む!!

卓球部

十四回卒 卓球部OB青木博

卓球部OBの皆さんお元気ですか。各分野で活躍されている事とお慶び申し上げます。さて、今年は第六十回記念総会です。君の近くにいる仲間に声かけ合い誘い合いで卓球部の団結力を誇示し、当社一人でも多く集結しよう。



東日本大震災被災地支援活動 「プロジェクト・大濠スピリッツ」

ミッション「植樹」完了報告

平成25年3月31日、福岡ではすでに桜の花が散り始めた頃、仙台は小雪が舞う寒さ。そんな中、多くの同窓生と今年卒業した生徒達から寄せられた義援金を資金とし、仮設住宅で暮らす方々に花を愛でて頂くため、枝垂桜の植樹式を実施した。



集会所近くに植樹されたシンボルツリー。
写真左に見える看板は、当日居住者の方が
わざわざ作製して下さったもの。

DATA

扇町一丁目公園

宮城県仙台市宮城野区扇町1-4

JR仙台駅より仙石線「小鶴新田」駅下車、徒歩約5分。仮設住宅の設置戸数が宮城野区内で一番多く、131戸・200人以上の方々が入居している。

仙台市内には合計で1500を超える仮設住宅が設置されているが、今回の植栽地に選んだ「扇町一丁目公園応急仮設住宅」はその中でも4番目の規模。「記念撮影をしたらすぐに退散しますので」と事前に連絡していただいたにも関わらず、当日は約20名の居住者の皆さんをはじめ、現地で『見守り隊』をされている一般社団法人パーソナルサポートセンターの皆さん、事前のアドバイスや施工をしていただいた株式会社東北造園・浅田社長、休日を返上して駆けつけて下さった宮城野区役所公園課の田島さん：多くの方々ご参加いただき、枝垂桜（シンボルツリー含む・合計5本）の植樹を見届けてくださいました。

一同窓会からは川邊会長と本プロジェクトのリーダー・安部、学校員からは新聞部顧問・常法先生と部員である山口健人君（新3年生）が参加。「こここの仮設は福岡に縁がある。震災直後、一番に千羽鶴が送つてくれたのも福岡の人達だ」と終始歓迎してくれた。植樹した木の全てに大きな轍が散見され、うまくいけば今年の開花も期待出来るが、来年以降「満開の時に一緒に花を見てしまよ！」と約束をしてきた。



責任者 青木 重夫（6回卒）
リーダー 安部晃之輔（41回卒）
メンバー 畑尾美津男（7回卒）
梅谷 守男（24回卒）
松岡 潔（32回卒）
三條 裕士（35回卒）
三戸 浩司（41回卒）
担当監査 本村 泰之（8回卒）

同窓生によるメッセージ動画配信中！

[大濠SPIRITS](#)



収支決算報告

【平成23年度】

一人でも多くの同窓生の協力が必要である」という目的のもと、インターネットで動画配信を開始したのが12月30日。期末までに寄せられた「義援金」のみ収入の部に計上している。

【平成24年度】
まずは収入の部。「義援金」は振込などで寄せられたものだけではなく、第59回同窓会総会・懇親会の会場に設置した募金箱への寄付金も含まれている。他、9月に開催された大濠中文化祭において、学校の「協力を



【平成23年度】プロジェクト・大濠SPIRITS 収支決算報告書

自 平成 23年 3月 1日
至 平成 24年 2月 29日

収支決算	収入 総額	¥ 191,636
	支出 総額	¥ -
	差引残高	¥ 191,636

収入の部

科 目	金 額	摘要
義援金	¥ 191,632	
受取利息	¥ 4	
	¥ -	
	¥ -	
	¥ -	
合 計	¥ 191,636	

支出の部

科 目	金 額	摘要
差支出なし	¥ -	
	¥ -	
	¥ -	
	¥ -	
	¥ -	
合 計	¥ -	

上記の通り報告いたします。

平成24年3月9日

プロジェクト・大濠SPIRITS 責任者
青木重夫

プロジェクト・大濠SPIRITS リーダー 安部晃之輔

会計監査報告

収入・支出ともに正確に記帳されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認めます。

平成24年3月9日

プロジェクト・大濠SPIRITS 監査担当者 本村泰之



【平成24年度】プロジェクト・大濠SPIRITS 収支決算報告書

自 平成 24年 3月 1日
至 平成 25年 2月 28日

収支決算	収入 総額	¥ 1,239,458
	支出 総額	¥ 643,627
	差引残高	¥ 595,831

収入の部

科 目	金 額	摘要
義援金	¥ 191,636	前割より
義援金	¥ 620,995	
受取利息	¥ 59	
文化祭売上	¥ 326,075	大濠中学校・高等学校生徒会より
バザー収益	¥ 100,693	文化祭チャリティバザーでの収益金
合 計	¥ 1,239,458	

支出の部

科 目	金 額	摘要
貢献費援助	¥ 206,000	新聞部による被災地取材
戻入金	¥ 406,859	支払謝機金（特別会員会計へ）
通信費	¥ 25,488	謝礼往來通（メール便）
製作費	¥ 5,280	生徒会宛の感謝状（2部・送料込）
合 計	¥ 643,627	

上記の通り報告いたします。

平成25年3月8日

プロジェクト・大濠SPIRITS 責任者
青木重夫

プロジェクト・大濠SPIRITS リーダー 安部晃之輔

会計監査報告

収入・支出ともに正確に記帳されており、帳簿・証拠書類の保管は完全であることを認めます。

平成25年3月8日

プロジェクト・大濠SPIRITS 監査担当者 本村泰之

いただき、特設ブースを展開。施したバザーの収益金を「バザーアイナ」として計上。同じくその文化祭にて、生徒が出店した模擬店の売上金を全額寄付していただいたので「文化祭売上」として計上。化祭で、生徒が出席した模擬店の会場に設置した募金箱への寄付があり、部員3名分の被災地取材費（旅費・交通費）を援助。また、震災発生直後に特別会員会計から先払していた義援金約200万円の一部に充当させる為、(※勘定科目としての本来の意味は成さないが、便宜上「戻入金」として表記・計上している)として表記・計上している。本プロジェクトの基本理念は、「寄せられた義援金を原資として、被災地の現状に即した具体的な支援策等を多角的・長期的に実施する」というもの。今回ミッション「植樹」では、施工費用・交通費合わせて約60万円が本年度計上され、現状としては残高ほぼ0円の再スタート。一度ご協力いただいた皆様にも、無理のない金額の継続寄付を今後とも是非お願いしたい。贈呈。その製作費・送料を「製作費」として計上している。

方で、住所等が判明している方に對し御礼状を発送、「通信費」として計上。文化祭の売上を寄付していただいた中高の生徒会に対し、二学期の終業式において感謝状を贈呈。その製作費・送料を「製作費」として計上している。

プロジェクト・大濠SPIRITS 義援金受付

一口1,000円～

※何口でも構いません。

下記のいずれかの口座にお振込み下さい。

◆福岡銀行 六本松支店

口座番号：普通預金 1426072

口座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会
会長 川邊義隆

◆郵便振込

口座番号：01750-7-31238

口座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会

※通信欄に「義援金」とご明記ください。

(振込用紙の送付をご希望の方は事務局までお申し付け下さい)

■ご質問・お問合せ<同窓会事務局>

TEL:092-714-1684/FAX:092-406-8301/MAIL:info@ohsa.jp



大濠高校同窓会六十周年記念 実行委員会からのメッセージ

29回卒 組織委員会 堀 秀明

お祝い申し上げます。私自身は51回同窓会より参加させて頂いておりますが先輩・同輩・後輩とのたくさんの出会いを頂き心より感謝申し上げます。感謝の気持ちを少しでも皆様にお返しできる様、是非とも1000人同窓会を実現させたいと思います。

20回卒 学校担当委員会 浅田 雅宏

仕事や色々なところで人に会う機会がある。「失礼ですが出身高校はどちらですか?」と聞くようになっている。「大濠高校です」との返事があった時は、「しめた!!」と思う。「そうやろうと思った。大濠の匂いがする!」今度の総会に行くやろ」「当然行きます!」との返事、大濠人の魂を見た気がする。

27回卒 企画委員会 井上 真輔

当日は、同窓生の武内裕之アナのMCのもと、過去と現在をスライドで披露、躍進著しい大濠高校をお見せする予定です。是非、会場に足を運んで下さい。

34回卒 総会担当委員会 末若憲司

お世話になつていて「恩返し」を兼ねてこの役をお引き受けしました。今回は実行委員の皆様と共に参加人数1000名を目指して頑張っています。「オレも少し加勢しちやう」という気骨のある大濠人よ、集おうぞ

20回卒 同窓会支部支援委員会 中村 譲一

近年の大濠高校は、名門の名にふさわしく、多くの注目を浴びています。その高校の同窓会に恥じぬ、盛大な記念総会をとするために、これまで参加されなかつた同窓生にも積極的に声をかけています。大濠高校同窓会には地域や職場にも同窓支部があります。この委員会は、この地域、職場支部に結集されている同窓生に参加を呼びかけています。あなたの職場にも、まだ同窓生はおられます。積極的に声をかけて、一緒に総会に参加しましょう。

22回卒 学友会支援委員会 岩本忠

「22回生サッカー部の岩本です。今回私は学友会支援委員会としてクラブOBの皆様に動員をお願いしています。

遥か昔…に流した汗と涙を思い出しながら楽しい酒を酌み交わしましよう!—クラブOBのみんな、集合!

23回卒 財務担当委員会 上村公仁

実行委員会の全員が何としてでも1000人総会を実現するんだとの決意です。大濠高等学校の同窓会が今後発展するために、また大きなステップアップになるためにも頑張るぞー!

「同窓会費」納入をお願いします。年会費(年一人)1,000円

同窓会費は卒業時の入会金と毎年の会費1,000円で運営しています。母校の体育部、文化部の応援援助、同窓会の「各地支部」「職域支部」と交流をしています。年に一度「総会、懇親会」も開催しています。同窓会「ホームページ」に最新の会員情報を掲載しています。「携帯モバイル」のホームページでも情報を発信中です。「会報」も作って配布しています。※59回卒は除く

文武両道をバックアップ

インターハイ、ウインターカップ、春高、都大路、そして甲子園へ

平成13年より平成24年まで
(各部)61名1,825万円
の支援を行いました。

同窓会特別会員による母校サポートシステム
年会費:一口 10,000円

会費は年度初めに納入下さい。納入方法は同窓会室まで、問い合わせ下さい。

TEL 092-714-1681 FAX 092-406-8301

例年交流会も実施

- 年に一度、「会」の状況報告と会員の「交流会」を定期的に開催いたします。(例年10月です)
- 会には各界、各層、若いメンバーから壮年まで、多数のOBが参加しています。一堂に会し、会員相互の交流を通じて社会活動・経済活動に貢献の一端となればと同窓会は念じております。

